

with Dignity

金城学院の明日を見つめる [ウィズ・ディグニティ]

金城学院報

2023.
07
vol. **41**

金城学院中学校・高等学校
校長就任にあたって。

校長 野々垣 慎治



キリスト教に基づく女子教育で 社会に参画し、主体的に生きる女性を育てる。

金城学院中学校・高等学校校長 野々垣 慎治

2023年4月、野々垣 慎治先生が金城学院中学校・高等学校の校長に就任しました。

36年間、ずっと金城学院で教員生活を送り、2018年からは副校長として生徒や教員をサポートするなど、金城学院の良さと魅力を知り尽くしている野々垣新校長に、校長就任にあたっての抱負や今後の展望について話を聞きました。

毎日の礼拝とDignityで 「神への畏敬の心」と「生きる力」を育む。

— 金城学院中学校・高等学校の新校長に就任された今の気持ちはいかがですか。

伝統ある金城学院中学校・高等学校の校長としての責務を感じて、一日一日、とまどいながら、また、さらなる学校の発展のためにどのようなことができるのかを考えています。

— 金城学院の役割とは何ですか。

創立者のアニー・ランドルフ宣教師がこの学院を建てられた建学の精神を忘れず、教職員と共にキリスト教に基づいて、生徒がリーダーとして社会に参画できる力をつけるために、最高の教育を施すことだと思っています。本校は生徒3人で始まった学校ですが、明治の時代から英語教育を含む高度な教育を施してきました。

本校が目指す女子教育というのは、時代や社会の流れの中で変わってきます。「良妻賢母を育てる」という時代もありましたし、今は、社会に出て、多様な分野で活躍できる女性を育てることに力を入れる時代になっています。時代や社会の変化に合わせて教育は変わっていきますが、学院に息づく建学の精神や教育の理念は、どんなに時代が移ろうとも、決して変わってはいけません。名古屋に女子教育の種をまいたランドルフ先生の思いはどうだったのだろう……。学校がどうあるべきかを問う時は、いつも創立者の想いに立ち帰ります。

— 金城学院ならではの教育とは何ですか。

キリスト教に基づく教育と、Dignity (ディグニティ) の授業を中心とした探究活動です。本校では中高の6年間、毎朝礼拝を行います。毎日ふれる聖書のみ言葉は、卒業した後も生徒たちの心に染みこんでおり、心の支えとなっています。また、人間以外の存在(神)をどこかで感じていることで、自分中心にならず、周りの人のこと

を思いやれる心、そして、さまざまな苦難にあっても心の支えにより乗り越えていける精神力が自ずと培われていると思います。一方、「科学的思考」「表現」「協働」という教育方針は2015年の夏に行った教員ワークショップから生まれた本校独自のもので、本校の生徒の良いところをさらに伸ばし、身に付けて欲しい力が何かを教員同士が話し合い、知恵を絞って創り出したものです。6年間の学びを通して、「物事を理論的に考え、正しく判断する力」、「自分の考えを正しく伝える力」、「他者との対話を通して新しい発見ができる力」の3つの力が身に付くようにプログラムされています。特に中学1年生では「言語技術」を徹底的に鍛え、高校では探究力育成のためのトレーニングを学年ごとで段階的に実施する中で、SDGsについても学んでいきます。少子高齢化、環境問題、エネルギー問題、差別、貧困など、現代社会にはさまざまな課題が山積しています。この3つの力を養うことで、ただ単に社会を生き抜いていくだけではなく、社会の課題と関わり、一つひとつ解決へ導くことのできるリーダーを育てたいと考えています。

— 生徒たちと関わる中で、野々垣先生が大切にしていることは何ですか。

校長に就任したことで授業がなくなり、生徒たちと距離ができてしまいがちなので、こちらから挨拶をして多くの生徒と笑顔で接し、できるだけ会話する機会を作り、生徒との距離を感じないようにしたいと思っています。

生徒一人ひとりの夢を叶える。 そのためのサポートは惜しまない。

— 中学校では2021年度から、高等学校では2022年度から新学習指導要領がスタートし、大学入試制度も大きく変わりました。

将来は資格を取って医療分野で働きたい、グローバル社会で活躍したいなど、生徒たちはさまざまな夢を持って金城学院中学校に入学してきます。こうした生徒一人ひとりの夢が叶うように力をつけさせることが、私たちの使命です。Dignityで実践している学習プログラムは、新学習指導要領がめざすものと多くが一致しており、高大接続型入試や一般推薦などにも十分に対応する教育です。また、7限授業を週2日行い、基礎学力、応用力をつけさせることで、一般受験でも生徒が希望する大学に進学させることを目指しています。



— コロナが感染症法の5類に移行し、学校現場にも少しずつ日常が戻ってきました。振り返っていかがですか。

休校措置がとられた時は、タブレットを導入し、課題のやりとりを行うなど、生徒たちの学びを止めずに済んだのはよかったです。生徒たちがいない学校、授業後の部活動が行えない学校の寂しい時を経験し、生徒たちの笑い声や話し声があったの学校だと感じました。修学旅行や体育祭などの行事ができなかったことも本当に残念です。行事を通して友人や先生との思い出を作り、体験を通して学び、友人と意見を交わすことで成長していくことができますから。また、メディアでも取り上げられていましたが、生徒たちにとってだけでなく、社会の中で学校がどれだけ大きな役割を果たしているかを改めて気づくことができました。

— 校長としてこれから取り組んでいきたいことは何ですか。

本校では、ここ数年間で、Dignityをはじめ、中高一貫カリキュラム、7限授業、思考力入試、英語利用入試の導入など、さまざまな改革を進めてきました。その進化と発展を促すためにも、今は追跡調査でその成果を確認し、それらの改善を行う時期であると思っています。

生徒たちには、伝統ある金城学院の一員としての誇りを大切に、社会や家庭生活の中で強く、しなやかに生きる女性、主体的に生きる女性に育ってほしいと願っています。私たち教職員も、全力で応援します。



金城学院中学校・高等学校 校長

野々垣 慎治 NONOGAKI Shinji

1987年、東京理科大学理工学研究科 物理学専攻修士課程修了後、金城学院高等学校へ理科の非常勤講師として就任。1988年に高等学校専任教諭となる。1999年、金城学院中学校へ配置替。2013年に中学校教務課長、2018年に中学校副校長、学校法人金城学院評議員に就任。2023年4月、金城学院中学校・高等学校校長、金城学院理事に就任。

文化とは、社会とは、そして人間とは。

フランス文学を通して、その本質を探る。



13歳で神の声を聞き、17歳で百年戦争を勝利に導ききつかけを作った少女、ジャンヌ・ダルク。ジャンヌを巡る文学・芸術作品は数多く、その描かれ方が社会の世俗化や女性観の変化と密接に関わっていることに着目して、研究を続けている北原ルミ先生。それは、私たちが今、どんな時代を生きているかを考えることでもある、と言います。20世紀のカトリック文学からジャンヌ・ダルクへ、そしてヴォルテールへ。文学や映画、絵画、音楽を読み解きながら、思索の旅は果てしなく続きます。

フランス文学の奥深さに惹かれて。

小さい頃から物語を読むことが大好きで、学校の帰り道も本を読みながら歩いているような子どもでした。フランス文学との最初の出会いは高校生の時で、人間の残酷な面や暗黒の部分を見せつける小説が多いことに衝撃を受けました。高校時代は理想主義者だったので、人間や社会の闇をえぐるような小説世界は嫌だと思いながらも読み進め、気がついたらフランス文学の魅力にどっぷりはまっています。当時は中国で天安門事件があったり、ベルリンの壁が崩壊したりと、世界が大きく動いている時代。フランス語を学ぶことで、もっと広く世界を見てみたいという思いもありました。

大学は自由な学風に惹かれて京都大学に進学し、フランス語学フランス文学を専攻。フランス文学の中でも特に20世紀のカトリック作家(J.グリーン、ベルナノス、ペギー)を研究するうち、ジャンヌ・ダルクを描いた文学への興味に目覚めました。ジャンヌを巡っては多くの作家が作品化していますが、その中でもペギーと18世紀の啓蒙思想家ヴォルテールに注目し、社会が世俗化し女性観も変わっていく中で作家自身の問題意識や想像力はどう働くのかを分析しています。

「世界の現在」を実感したパリ留学時代。

大学時代の一番の思い出は、修士課程で1年間、博士課程で2年間、パリに留学したことです。最初の留学では、着いてすぐ、フランスの核実験に抗議するデモで出会った老夫婦やトロツキストの図書館員と友だちになり、占領期のレジスタンス、労働司祭と教会の葛藤、共産党への入党や退党など、彼らの人生経験を通して、それまで書物でしか知らなかった歴史的な事柄を生きた現実として感じられるようになりました。博士課程では、20世紀フランス文学についての講義を受けつつ、1年目にはJ.グリーンの小説についての論文を書き、2年目はベルナノスについての研究に着手して国立図書館に通う日々でした。特にフランスでは、20世紀に入ってイデオロギー対立が深まり、小説技法としても神のごとき全知全能の語り手の存在が疑問に付されるようになるのですが、そのただなかでカトリックの信仰を抱く個々の小説家がどのような語り的手法で小説世界を構築するのか、ということを考えていました。

パリでは、様々な国から来ている人たちと様々な形で出会い、話しを交わすことができたのも本当に得難い経験で、ひりひりするほど



北原 ルミ 准教授

KITAHARA Rumi

金城学院大学 文学部
外国語コミュニケーション学科

1994年京都大学文学部卒業。
1997年同大学院修士課程修了。
2002年同大学院博士課程単位取得満期退学。
(2000年パリ第4大学DEA取得。)
2003年度より金城学院大学文学部に就任し、フランス語、フランス文化、文学などを担当。日本語日本文化学科の小松史生子教授と金城シネマも運営。
2021年度より国際交流センター長。

所属学会：日本フランス語フランス文学会
日本18世紀学会
Société Voltaire

「世界の現在」を生きている実感がありました。学生たちにも、可能であれば若いうちに留学してほしいなと思っています。もちろん、多くの試練も待ち受けていますが、そうした辛さや苦しさや戦う時こそ、自分をより強くするチャンスです。

フランス文学研究のくみ尽くせぬ魅力。

たとえば「国境なき記者団」はフランスのNGOですが、こうしたNGOが生まれてくるのも、各時代の荒波にもまれつつ紡がれてきたフランス文学があるからこそ。フランス文学に広く見られる辛辣な諷刺や諧謔の精神は、長いものに巻かれろ、権威を畏れ敬え、といった態度とは真逆であり、かつ自己をも容赦しないで笑いや分析の対象にする時、真に自由を感じさせます。フランスの作家たちは常に政治や社会と緊張関係を持ちながら、自己意識や批判精神を研ぎ澄ましてきたのです。大学でフランス文学を学ぶということは、こうした作家たちが、歴史の中での現在をどう位置づけていたのか、社会をどう向きあっていたのかを、自分なりの視点をもって分析し、読み解くこと。そこから新たな発想や興味が生まれてきます。それは自分が生きている「今」を考えることでもあり、変化の早い社会を生き抜いていく力を養うことでもあります。

教えて先生！

My Favorite



趣味は、文学、映画、ドラマ、音楽、絵画などを味わうこと。好きな作家は、須賀敦子、山田稔(恩師)、林芙美子、チェーホフ、莫言、フラナリー・オコナー、イーユン・リーなど。心の映画は、イタリアの監督パゾリーニの『奇蹟の丘』。最近ハマった音楽は、フランスの作曲家メシヤンの『幼子イエスに注ぐ二十のまなざし』です。

北原ルミ先生の活動アルバム



北原ルミ先生の翻訳書『幻想のジャンヌ・ダルク』は、乙女、預言者、騎士など、様々に描かれたジャンヌを当時の史料などから分析、再構築した1冊。『寝る前5分のパスカル』は、『パンセ』で有名なパスカルの生涯と思想を紹介するもので、パスカル研究者と一緒に翻訳しました。



2023年3月の卒業式でゼミ生と一緒に。ゼミ生はフランス文学を中心に、映画、絵画、音楽など多様なテーマで研究しています。

Q. 北原 ルミ先生ってどんな人？

フランス文学を「学ぶ楽しさ」を知りました

北原先生の授業は密度が濃く、楽しいので、学んだことがしっかり記憶に残ります。文学作品を読み解く楽しさを教えてくれたのも北原先生で、例えば3年次でヴォルテールの作品を読んだのですが、新たな発見や気づきがあり、他の文献を読む時も、多角的に見たり、考えたりすることができるようになりました。(丹羽)

学生に寄り添い、支えてくれる先生

北原先生は知識が豊富で、授業もフランス文学に留まらず、ヨーロッパやアジアの文化・芸術を総合的に教えてくれるので、視野が広がりました。また、学生のことを親身になって考えてくれる先生で、私自身、病気をして1ヶ月ほど大学を休んだことがあるのですが、その時も優しく見守り、支えてくださいました。感謝しかありません。(鬼塚)



左から丹羽莉子さん
鬼塚美里さん(大学4年生)



そもそも、私たちはなぜ歴史を学ぶのでしょうか。それは、いま私たちが生きている世界はどのようにしてできたのか、未来に向かって世界はどう動いていくかを考える力を養うため。過去を学ぶことは、現在と未来の、人と社会のあり方を考えること。奥深い歴史の世界に向き合い、たゆまぬ対話を続けることで、いま、この時代を自分はどう生きるか、その答えが見つかるかもしれません。

ひたすら原書・原典に取り組んだ大学時代。

大学では文学部の西洋史学研究室に籍を置き、ドイツ近現代史を専攻しました。ドイツと同様に、ファシズム・軍国主義の道を辿った近代日本との比較を念頭に、ひたすら原書・原典に取り組み、歴史の論理を自分なりに追究しました。西洋史の研究には、英語、ドイツ語、フランス語はもとより、古典語のギリシャ語やラテン語の習得が不可欠です。外国語の古書や文献を読み込み、みずからの新しい歴史像を描き出すのは大変ですが、著者と対話しながら読み進めていくうちに、それまで頭の中で描いていた風景ががらっと変わり、過去と現在と未来がつながる瞬間がある。それが歴史研究の醍醐味でもあります。今でも授業や教材研究を行う際の座右の銘は、「歴史は現在と過去の対話である」(E.H. カー)「全ての歴史は現代史である」(クローチェ)であり、いずれも大学時代に会った著名な歴史家の言葉です。

常に現在を生きる自分に引き寄せて歴史を考える。

歴史は覚えるものではなく、考えるもの。常に自分が生きている現在

の問題意識を持って歴史に向き合うこと。そして、歴史の流れや因果関連を捉え、現在、そして未来へのつながりの中で考えること。生徒にはこうしたことを日々の授業の中で繰り返し伝えていきます。

たとえば、withコロナのいま意識しているのが、スペインかぜ。約100年前、全世界で猛威をふるったインフルエンザのパンデミックで、数字は諸説ありますが、世界で約5,000万人、日本でも約40万人が亡くなったといわれています。このスペインかぜを学ぶことで導き出される教訓があります。そのひとつが、感染症の拡大を防ぐためには、人の移動や密集をある程度減らさなければならないこと。スペインかぜが発生した1918年は第一次世界大戦のさなかで、国境をこえた大規模な兵士や労働者の移動があり、感染の拡大に拍車をかけました。さらに、当時の人たちの感染症対策とその結果を検証することで、今後も起こるであろう感染症に対する対策が講じられます。

また、生徒たちの関心のある問題として、たとえばジェンダーの視点で歴史を振り返ると、男女間のさまざまな社会的格差、女性の地位や役割の変化、女性に対する束縛や抑圧、それに対する女性たちの戦いの歴史が見えてきます。これは今を生きる自分たちの問題でもあり、将来の進路や生き方を考えることにもつながっていきます。

そこから未来への指針が見えてくる。

現在と過去の尽きることない対話。



後藤 英一 教諭

GOTO Eiichi

金城学院中学校
担当教科 社会（歴史・地理・公民）

1987年、名古屋大学文学部史学科西洋史学研究室を修了後、他の私立高校での勤務を経て、2003年、金城学院中学校社会科教員として赴任。

金城学院中学校 演劇部顧問も務める。

教えて先生！

My Favorite

趣味は乗り鉄。JRはほぼ全線乗車しました。仕事の合間を縫っては青春18きっぷを使って全国各地のローカル線巡りをしています。旅先で撮った写真やお土産品は地理の授業の実物教材として活用し、なかなか好評です。



日本最南端の駅、JR指宿枕崎線の西大山駅（鹿児島県）のホームにて。無人駅ですが、秘境駅・絶景駅として知られています。

後藤英一先生の活動アルバム

中学3年生の公民の授業では毎年「模擬裁判」を行っています。



公民の授業で、生徒たちに「私が考える夢の日本国憲法前文」と題して理想の憲法前文を書かせたところ、それが1冊の本になり出版されました。その中の一つに曲がつき、CDにもなりました。

演劇部の顧問をしています。私自身は演劇は全くの素人です。（2023年2月の公演に出演した中学3年生/現高1と）



勉強が「できる」より「好きな」生徒を育てたい。

中学3年生の社会科の公民では政治経済の仕組みを学びます。しかし教科書に書いてあるのはごく一般的なことで、実際の社会で起きている生々しい現実とは時間的にも内容的にもズレがあります。その橋渡しとして、新聞は効果的な学習教材であり、「第二の教科書」と位置づけています。たとえば、裁判員裁判を扱う授業をすると、生徒たちは自分も将来、人を裁く立場になるかもしれないと中学生なりに意識します。そこで新聞を活用します。死刑場が初めて公開された時、裁判員が初の死刑判決を出した時、少年に死刑判決を出した時、死刑の求刑に無罪判決を出した時の4つの記事を提示するだけでも、生徒たちは強い関心を示し、裁判員たちが苦渋の選択で判決を出したことを読み取ります。

教師の仕事に就いて36年。その間、ずっと変わらぬ思いは、「中学を卒業する時には、歴史も含めて、勉強ができるよりも、勉強が好きな生徒になって高校へ進学してほしい」ということ。好きであることが学びに向かう最大のモチベーションであり、これからの自分の生き方にも関わってくると思うからです。勉強が好きな生徒をどれだけ育てられるか。これは教師の大事な役割のひとつであり、永遠のテーマでもあります。

Q. 後藤 英一先生ってどんな人？

後藤先生のおかげで社会科が大好きに！



左から高橋明葵さん、
蛭川結菜さん、鷲山ちなさん
（高校1年生）

3人とも演劇部ですが、コロナ禍で活動ができず、中3の恵愛祭でやっと舞台に立てました。観客の皆さんから盛大な拍手をもらった時は感動しました。ずっと支えてくれた後藤先生に感謝です。授業でも「歴史は覚えるものではなく、考えるもの」ということを身を以て教えてくれた先生。社会の見方、歴史の見方が変わりました。

後藤先生に出会えてよかった！

演劇部の活動ではつまずいたり悩んだりしますが、先生はいつも親身になって話を聞いてくれます。地理や歴史の授業でも、地域の暮らしや風景、人々の思いなどを交えて話してくれるので、学んだことが情景として記憶に残る。知識が点と点ではなく、つながっていく面白さもあり、毎回授業が楽しみです。



左から丸山心結さん
増田光咲さん、馬場祥慧さん
（中学3年生）

副選考（実践ビジネス英語）プログラムの学生42名がカナダでのビジネス研修を修了しました。

2023年2月、副専攻プログラムの学生がカナダ西海岸のビクトリア市にあるロイヤルローズ大学での「海外ビジネス研修」を修了しました。

コロナ禍で過去2年間、現地での実施を見送っていましたが、今回はダニエル・パーラー准教授引率のもと、42名の学生を2班（2月5日～11日、2月12日～18日）に分けて実施。参加者全員が元気で帰国し、実り多い研修となりました。そこで、副専攻プログラムを主宰する言語センターの水野真木子センター長に話を聞きました。



文学部 英語英米文化学科 教授
言語センター
センター長 水野 真木子

各分野でグローバルに活躍できる英語力を身につける

副専攻プログラムは、在籍学科で修得する専門技能とグローバルビジネスの場で活躍できる高い英語力を併せ持つ学生の育成を目的に、2017年4月にスタート。入学直後に実施する英語試験の各学科上位者（合計30名まで、外国語を専門とする学科と看護学科を除く）を選抜し、夏期休暇と春期休暇の集中講義とオンライン英会話を中心に、TOEIC L&R テストのスコアアップを目指します。2年次の春期休暇にはカナダのロイヤル・ローズ大学が実施する「海外ビジネス研修」に参加。4年次には本格的な英文レポートを作成します。費用は海外研修も含め、全て大学が負担。修了生には大学から「副専攻プログラム」修了証が授与されます。



研修の成果を英語で発表する学生たち



カナダのブリティッシュ・コロンビア州にあるロイヤルローズ大学。カナダでも最も美しいキャンパスとして知られ、敷地からは海が一望できます。



女性リーダーシップの授業風景

ビジネス研修とホームステイで英語漬けの7日間

カナダでの海外研修では、ビジネス英語マナー研修をはじめ、インターナショナルホテル研修、グローバルツーリズム研修に加え、ボランティア研修、女性リーダーシップ研修など金城学院大学らしいプログラムも受講。最終日には、研修の成果をまとめて英語で発表し、修了証を授与されました。また、滞在期間中はホームステイを体験し、ホストファミリーとの交流を通して、英会話の実践と異文化交流を楽しみました。この貴重な経験を糧に英語力にさらに磨きをかけ、グローバル社会で活躍できる人材に育ってくれることを期待しています。

2019年度 修了生・卒業生の集いを開催！

2023年5月20日（土）午前10時から「2019年度 修了生・卒業生の集い」を開催しました。2019年度生は、新型コロナウイルス感染拡大の不安の中、学位記授与式が急遽中止となりました。「早い時点であらためて卒業式をいたします」と約束しながら、3年越し。ようやく開催できる運びとなりました。卒業生全員に案内を出し、予想以上の約600名の方々の出席を得ることができました。式後はHRで恩師や友人と歓談。久々の再会に、皆さんとても喜んでくださったとのことでした。（学長：小室尚子）





保護者の方との連携で 新たな遊びのコーナーが生まれました。

1972年に誕生した金城学院幼稚園は2022年に設立50周年を迎え、2022年、2023年の2年にわたり、さまざまな記念事業を行っています。その中から、保護者の方と一緒に生み出した新しい遊びのコーナーと、新たな取り組みをご紹介します。

みんな大好き！

【バランスボールコーナー】

バランスボールコーナーは、名前の通り、バランスボールを楽しむ時間と空間。保護者の中にインストラクターをされている方がいらしたのをきっかけに生まれたコーナーで、子どもたちの運動への興味や関心が広がることを目的に、2022年11月から始めました。

当初は年長児に限ったのコーナーでしたが、回を重ねるうちに、年中児や年少児、満3歳児の子どもたちも参加するようになりました。年長児から聞くバランスボールコーナーの話に期待が高まっていた年下の子どもたちは、一緒に参加できる日を心待ちにしていました。「今日はバランスボールがあるから行くだ！」「私も行く！」という会話も聞かれるほど、毎回のバランスボールコーナーを子どもたちは楽しみにしています。バランスボールに乗り、ボールの揺れに身体を合わせて、浮遊感のような感覚の心地よさを味わったり、音楽に合わせて手や腕を動かしてのダンスを楽しんだり。バランスボールに空気を入れる準備から、終わって空気を抜く片付けまでも、子どもたちは喜んでお手伝いしています。

ボールを使って、遊びながら、楽しみながら、身体を動かします。

みんな、
いい笑顔だね！



転がらないよう、全身を使ってバランスを取ります。

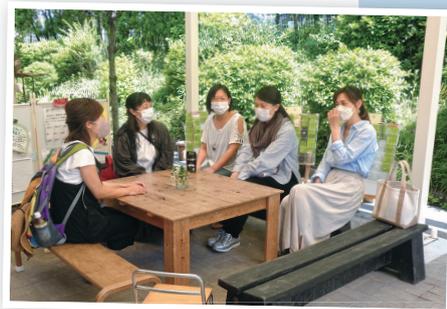
大人のためのおしゃべりの場

【エントランス de KINJOカフェ】

昨年の秋から始まった「エントランスde KINJOカフェ」は、エントランス北側にテーブルと椅子を置いたカフェスペース。登園で子どもたちを送ってきた帰りに、少しの時間、この場所でおしゃべり。保護者の方々がやっている有志の会のひとつ『園芸の会』では、花や木の手入れや植え替え時の休憩ティータイムに、また今後の計画を練る時にも、このスペースに皆さんが集まってお話しをされています。同様に有志の会である『賛美の会』の方々がここで練習をされることもあり、きれいな歌声がエントランスに響きます。前年度3月に卒園された方々が、『支える会』としての引き継ぎを行ったのもこの場所でした。会議室ではなく、きれいな緑に囲まれたこの場所で行うことで、自然と話にも花が咲き、学年を超えた交流もできたようです。

「エントランスde KINJOカフェ」では、何気ないおしゃべりの中から子育てのヒントや情報をもらうこともあり、子どもたち同様、『縦』の関係が紡ぎ出されています。この場所が保護者のみなさんが気軽に集い、心が和む交流の場になっていくことを期待しています。

緑が広がる開放的な空間で、おしゃべりも弾みます。



15年ぶりに来園した卒園生親子と歓談。幼稚園時代の懐かしい思い出話に時間を忘れるほどでした。



高校調理室に実習機器を寄贈いただき、感謝状贈呈式を行いました。

このたび、リンナイ株式会社様から同社のフラッグシップ機器である最新ガスコンロとオープンレンジを11セット寄贈いただきました。また、設置にあたり、金城学院みどり野会様と金城学院高等学校PTA様にもサポートいただきました。それに伴い、4月17日(月)、本校調理室(世光館1階)にて感謝状贈呈式を行いました。

贈呈式には、リンナイ株式会社代表取締役会長 林謙治様、金城学院みどり野会会長 林小夜子様、金城学院高等学校PTA副会長 小川晃範様にご出席いただき、本学院の戸苅創理事長と野々垣慎治中高校長から、お礼の言葉と感謝状を贈呈しました。

今回寄贈いただいた調理機器は、家庭科の調理実習や家庭科クラブの活動など、本校の教育活動に有効に活用させていただきます。リンナイ株式会社様、金城学院みどり野会様、金城学院高等学校PTA様に、学院として心より感謝いたします。



寄贈者を代表して挨拶される
林謙治代表取締役会長。

リンナイ株式会社林謙治取締役会長夫人の林薫様と長屋類子金城学院学院長補佐は、金城学院中学、高校、大学の時からの友人。本校の調理実習機器が劣化し、リニューアルが必要なことから薫様に相談したところ、「私は金城の卒業生ではなく、今も金城生。だから協力したいわ。」と、快く申し出を引き受けてくださったそうです。



生徒を代表して謝辞を述べる
原梢さん(家庭科クラブ部長)



「一生懸命料理を習ってくださいね。」
贈呈式終了後、家庭科クラブの生徒たちと
談笑する林取締役会長と薫夫人。

最新の調理機器を活用して 料理の知恵と技を伝えたい。

家庭科教員 池内 孝枝



調理実習は生徒たちが楽しみにしている授業のひとつ。でも、この3年間はコロナ禍で全くできず、もどかしい思いをしていました。それがようやく再開できるようになり、その上、こんなに素晴らしい調理台を寄贈いただき、まさに二重の喜びです。料理のスキルを身につけることは、男性も女性も関係なく、生涯にわたって健やかに生きるための力を培うこと。いずれ生徒たちが社会に出て仕事を持ったとき、あるいは結婚して共働きをする、子育てをするときに役立つような、効率よく、時短でできる料理も教えていきたいと思っています。幸いなことに、寄贈いただいた調理機器には時短や効率アップなど、最新の機能が搭載されています。大いに活用して、料理の知恵と技を身につけてほしいと願っています。基本がしっかりできていれば、あとは応用が効きますから。

料理はもちろん、 パンやお菓子づくりにも挑戦したい！

私たちの学年は、中学3年生の時からずっと調理実習ができませんでした。2年生の最後に再開したものの、喋りも試食も禁止。やっと従来の調理実習、しかもピカピカの調理機器を使って実習ができるようになり、ワクワクしています。調理台は広くて作業しやすいし、ピンクのコンロも可愛くてすぐ気に入っています。オープンもグリルもあるので、後輩たちと女子高生らしい可愛い料理やお菓子も作ってみたいと思っています。調理機器を寄贈してくださった皆様、本当にありがとうございます！



家庭科クラブの部員
たち(3年生)。



English Central Award 2023で 本校の3チームが入賞しました。

オンライン英語学習サイトEnglishCentralのJapan Officeが主催する動画投稿コンテスト「English Central Award2023」で、本校の1年生(現2年生)が3位(1チーム)と特別賞(2チーム)を受賞しました。そこで、指導担当者の梅田宗史朗先生と、見事入賞を果たした3チームの生徒に、入賞の喜びや動画作成時のエピソードを話してもらいました。



英語の授業に

English Centralを活用

EnglishCentralは動画を見ながら英語学習ができるオンライン教材で、本校では英語の授業で活用。生徒たちは、動画を見ながら英語のリスニング力や語彙力、スピーキング力を身につけていきます。動画は生徒たちが好きなアニメや動物ものなど身近なテーマが多く、英語が苦手な生徒も楽しんで英語学習に取り組みます。動画投稿コンテストEnglish Central Awardは、EnglishCentralを利用して中学生以上の生徒・学生を対象に毎年3学期に行われるもので、本校の生徒がこのコンテストに応募したのは今回が初めて。高校生も同じ土俵の上での勝負で中学1年生の3チームが入賞を果たしたのは快挙です。



英語教員
梅田 宗史朗

動画で世界中のユーザーに メッセージを発信

English Central Awardの動画作成の条件は、1分未満のオリジナル動画であること。音声はグループに所属する生徒により吹き込まれていること。EnglishCentralの世界中のユーザーが見ることを意識したトピックであり、見る側に伝えたいメッセージが明確に伝わるか、気持ちが込められているか、ということも、審査の大きなポイントです。動画作成に関しては、テーマを決めることからストーリーの作成、スライドの素材探しや作成、ナレーション、動画の編集まで、すべて生徒たちが自力で作成。苦勞しながらも、皆、素晴らしい作品を作り上げてくれました。なお、今回受賞した3作品はEnglishCentralに動画コンテンツ化され、世界中のユーザーに発信されています。



第3位 「Tourism in Aichi」

愛知の観光をテーマに選んだのは、英語の授業で“Going to”を習っていたときで、この“Going to”を使って何かを表現したいと思い、「愛知へ観光に行こう」というテーマを設定。選んだ素材は、味噌カツ丼と熱田神宮。美味しいグルメも歴史や伝統もある「愛知を一杯楽しんで!」というメッセージを込めました。大変だったのは編集作業で、きちんと1分間に納めることに苦勞しました。受賞はもちろん、作品作りを通して4人の絆が深まったことも大きな収穫です。



前列左から鈴木理子さん、杉原梨乃さん、後列左から中村朱那さん、森上美音さん(2年生)



特別賞 「私たちの未来を美しく」

中1の英語テキストで学んだことをヒントにテーマを考案。男の子が公園のゴミ箱に空き缶をポイ捨てし、姉に叱られるというストーリーで、ゴミの分別が省エネや環境保全につながるというメッセージを込めました。レゴを使っていろんなシーンを作ったのですが、苦勞したのは、ゴミ箱に缶を投げ込む瞬間を撮影するとき。何度もトライして、ようやく缶が宙に浮いた一枚を撮ることに成功しました。



左から
森本真央さん、
森本珠美さん
(2年生)



これで終わらせないよう、これからも仲間と一緒に英語の勉強を頑張ります!



特別賞 「1分間トークショー」

有名、無名にかかわらず、さまざまな職業の人をスタジオに招いて、仕事のことや人生を語ってもらう、1分間のトークショー。今回は、アメリカの探検家にスポットを当て、レゴにあった架空の動物を使って、新種の生物を発見したことを語ってもらうというストーリーにしました。中1で受賞するのは難しいのでまずは挑戦しよう、という気持ちで参加したコンテストで賞をいただき、本当に嬉しいです。もっと力をつけて、来年もコンテストにチャレンジしたいと思っています。



左から
神原育美さん、
石原杏奈さん、
大野瑞季さん、
内之浦愛さん(2年生)



収支の概要

事業活動収支計算書は、次の3つの活動に対応する事業活動収入及び事業活動支出の内容並びにすべての事業活動収入及び事業活動支出の均衡の状態を明らかにする計算書類です。

教育活動収支は、学生・生徒・園児への教育並びに研究活動に係る収入と支出の差額であり、2022年度△10億4千9百万円となっています。

教育活動外収支は、教育活動以外の経常的な活動に係る収入と支出の差額であり、2022年度5千6百万円となっています。

特別収支は、その他の臨時的な活動に係る収入と支出の差額

であり、2022年度は大学父母会からの施設設備寄付金、教育研究用機器備品等の現物寄付、施設設備にかかる補助金による収入、資産処分差額による支出等により1億1千3百万円となっています。これらの結果、基本金組入前当年度収支差額△8億8千万円となっています。

また、学校法人では、必要な資産を継続的に保持するため、教育・研究のために取得した固定資産の金額を基本金として留保しなければなりません。2022年度の基本金組入額は1億3千万円になり、その結果、当年度収支差額は△10億1千万円となりました。

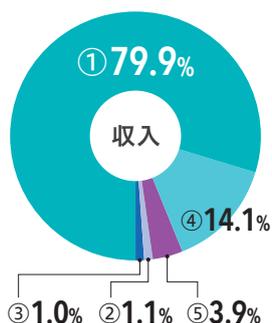
2022年度 事業活動収支計算書

(単位：千円)

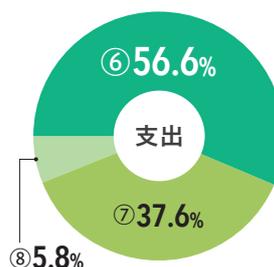
教育活動収支		
収入	学生生徒等納付金	7,889,158
	手数料	107,695
	寄付金	96,555
	経常費等補助金	1,392,385
	付随事業収入	26,868
	雑収入	358,392
	教育活動収入計	9,871,053
支出	人件費	6,175,681
	教育研究経費	4,111,156
	管理経費	632,529
	徴収不能額等	259
	教育活動支出計	10,919,625
教育活動収支差額		△ 1,048,572
教育活動外収支		
収入	受取利息・配当金	36,122
	その他の教育活動外収入	45,699
	教育活動外収入計	81,821
支出	借入金等利息	26,104
	その他の教育活動外支出	0
教育活動外支出計		26,104
教育活動外収支差額		55,717
経常収支差額		△ 992,855

特別収支		
収入	資産売却差額	4,464
	その他の特別収入	119,225
特別収入計		123,689
支出	資産処分差額	10,404
	その他の特別支出	0
特別支出計		10,404
特別収支差額		113,285
基本金組入前当年度収支差額		△ 879,570
基本金組入額合計		△ 130,328
当年度収支差額		△ 1,009,897
前年度繰越収支差額		△ 16,987,739
基本金取崩額		58,037
翌年度繰越収支差額		△ 17,939,600
(参考)		
事業活動収入計		10,076,564
事業活動支出計		10,956,134

● グラフで見る教育活動



- ① 学生生徒等納付金……授業料、施設設備費、実験実習料などの収入
- ② 手数料……入学検定料や証明書発行手数料などの収入
- ③ 寄付金……卒業生、企業等から頂いた寄付金
- ④ 経常費等補助金……国や地方公共団体から受けている補助金
- ⑤ その他の収入……付随事業収入、雑収入などの収入



- ⑥ 人件費……全ての教員・職員の給与、所定福利費などの経費支出
- ⑦ 教育研究経費……授業や実習などの教育に関する経費と教員・学生の研究に関する経費支出。資格講座、就職講座の経費なども含む
- ⑧ 管理経費……教育研究に直接関係しない経費支出

金城学院の2022年度の決算について、お知らせします。学校法人では学校法人会計基準という法令に基づき計算書類(決算書)を作成しますが、ここでは、事業活動収支計算書、貸借対照表、資金収支計算書の3表によって決算概要を説明します。



資産・負債・純資産の概要

貸借対照表は、年度末における財政状態を明らかにする計算書類であり、資産・負債・純資産を示しています。

資産は、土地・建物等の有形固定資産、将来の特定の支出に備えるための資金を留保した特定資産、ソフトウェア等のその他の固定資産、現金預金等の流動資産から成っており、2022年度末449億7千7百万円となっています。

負債は、返済期間が1年以内に到来しない借入金等の固定負債、返済期間が1年以内に到来する借入金・前受金等の流動負債

から成っており、2022年度末86億7千4百万円となっています。なお、負債に含まれる借入金は、主に金城学院キャンパスマスタープラン「KMP21」によるキャンパスの大規模リニューアルに伴う日本私立学校振興・共済事業団からの借入金です。純資産は、外部へ返済の必要のない金城学院に完全に帰属する資産総額であり、正味財産と呼ばれています。これは、2022年度末363億3百万円となっており、2021年度末371億8千3百万円から8億8千万円減少しています。

2022年度 貸借対照表

(単位：千円)

科目	本年度末	前年度末
有形固定資産	33,705,159	34,964,738
特定資産	5,417,750	5,920,111
その他の固定資産	1,618,002	1,627,842
流動資産	4,236,085	4,091,577
資産の部合計	44,976,996	46,604,268

科目	本年度末	前年度末
固定負債	6,561,388	7,210,257
流動負債	2,112,132	2,210,965
負債の部合計	8,673,519	9,421,222
基本金	54,243,076	54,170,785
繰越収支差額	△ 17,939,600	△ 16,987,739
純資産の部合計	36,303,477	37,183,046
負債及び純資産の部合計	44,976,996	46,604,268



資金の動きの概要

資金収支計算書は、1年間に発生した支払資金の収入及び支出のてん末を明らかにする計算書類です。2022年度は教育研究のための経費として、24億5千6百万円の資金が使われ、

教育研究の充実が図られました。また、2022年度の支払資金の残高は、38億8百万円となっています。

2022年度 資金収支計算書

(単位：千円)

収入の部	
学生生徒等納付金収入	7,889,158
手数料収入	107,695
寄付金収入	100,752
補助金収入	1,491,041
資産売却収入	312
付随事業・収益事業収入	72,568
受取利息・配当金収入	36,122
雑収入	358,392
借入金等収入	0
前受金収入	1,140,002
その他の収入	3,436,515
資金収入調整勘定	△ 1,664,822
前年度繰越支払資金	3,909,574
合計	16,877,308

支出の部	
人件費支出	6,180,130
教育研究経費支出	2,455,680
管理経費支出	608,315
借入金等利息支出	26,104
借入金等返済支出	644,420
小計	9,914,650
施設関係支出	198,234
設備関係支出	206,764
小計	404,998
資産運用支出	0
その他の支出	2,896,769
資金支出調整勘定	△ 146,751
翌年度繰越支払資金	3,807,641
合計	16,877,308

注：各表の数値は千円未満を四捨五入しているため、合計数値に差異を生じる可能性があります。

2024年度

金城学院 学生・生徒・ 園児募集

2024年度の学生・生徒・園児の募集につきましてご案内いたします。

入試に先立ち、オープンキャンパスや説明会なども開催^(※)いたしますので、ぜひご参加ください。また大学・大学院で学び直したい方、新たな資格や学位の取得をお考えの方、お子様の進路などにぜひご案内ください。

※下記の内容は2023年7月現在の情報となっております。変更される場合もございますので必ず各入試の「募集要項」やホームページにて最新情報をご確認ください。

2024年度入試 インフォメーション

※詳しくはホームページをご覧ください。

Point 1

年間学費が50万円になる! 「金城サポート奨学金」

2年次以降も各学科[※]での学業成績が上位40%以内であれば、継続して給付されるので安心です。返還の義務もありません。

給付対象

一般入試(前期)[2科目型][3科目型]合格者の内、成績上位者100名
共通テスト利用入試(前期)合格者の内、成績上位者100名
※国際情報学科はグローバルスタディーズコース
およびメディアスタディーズコースごとに判定します。

Point 2

一般入試(前期)[2科目型] [3科目型]を複数日受験すると、 「プラス1」判定!

一般入試(前期)[2科目型][3科目型]を複数日受験したうちの得点2科目(薬学科は3科目)を合計し、**もう1回合否判定!**つまり2日間受験で3回判定、3日間受験した場合は、4回判定します。**検定料不要!**
※薬学芸術学科は除く。※薬学科の試験は2日間のみ実施。

Point 3

社会人の方へ 奨学金最大 20万円給付!

社会人入試(大学・大学院)、社会人編入学(大学)での入学者全員に入学金と同額を給付。

大学・大学院入試の

知っておきたい

3つの
ポイント

大学

入試種別	出願期間	入試日	合格発表日
学校推薦型選抜 一般公募制推薦入試 ^{※1}	11月1日(水)～11月7日(火)17時ネット締め	11月18日(土)	12月1日(金)
社会人・外国人留学生・海外帰国子女入試 社会人編入学試験	11月6日(月)～11月14日(火)必着	12月2日(土)	12月14日(木)
一般入試(前期) [2科目型][3科目型][複数日評価型] ^{※2} [英語外部試験利用型]	1月5日(金)～1月19日(金)17時ネット締め	2月1日(木)・2日(金)・ 3日(土)※薬学部は、 2日(金)と3日(土)のみ実施	2月16日(金)
共通テスト利用入試(前期) ^{※3}	1月5日(金)～1月22日(月)17時ネット締め	個別試験なし	2月16日(金)
共通テストプラス方式入試 ^{※3}	1月5日(金)～1月29日(月)17時ネット締め	2月14日(水)	2月20日(火)
一般入試(後期)	2月5日(月)～2月22日(木)17時ネット締め	3月4日(月)	3月6日(水)
共通テスト利用入試(後期) ^{※3}	2月19日(月)～3月7日(木)17時ネット締め	個別試験なし	3月15日(金)
薬学部一般編入学試験(4年次)	2月8日(木)～2月16日(金)必着	3月7日(木)	3月15日(金)

※1 一般公募制推薦入試[適性検査型][小論文型]は地方試験会場を設けています。地方試験は豊橋・岐阜・四日市で実施します。 ※2 一般入試(前期)2月2日(金)・3日(土)は地方試験会場を設けています。地方試験は浜松・岐阜・四日市・金沢で実施します。 ※3 大学入学共通テストを受験していることが出願条件となります。

大学院

入試種別	出願期間	入試日	合格発表日
薬学研究科 夏期試験	7月4日(火)～7月11日(火)必着	7月22日(土)	7月27日(木)
文学研究科・人間生活学研究科 秋期試験 在学生特別入試(前期課程Ⅱ期 ^{※4} ・後期課程) 卒業生特別入試秋期 ^{※4} ※5	9月26日(火)～10月3日(火)必着	10月14日(土)	10月19日(木)
文学研究科・人間生活学研究科 春期試験・卒業生特別入試春期 ^{※4} ※5	1月23日(火)～1月30日(火)必着	2月10日(土)	2月15日(木)

※4 臨床心理学分野は実施しません。 ※5 文学研究科の後期課程は実施しません。

中学校

入試種別	出願期間	入試日	合格発表日
思考力入試(専願)	1月4日(木)～1月8日(月・祝) ネット出願のみ	1月13日(土)	1月16日(火)
四科入試(一般入試)		1月20日(土)	1月23日(火)
英語利用入試			

入試説明会 11月4日(土) 場所/金城学院中学校

【お問い合わせ先】中学校事務室 TEL:052-931-0821(代表) <受付時間:平日 8:30～16:00/土曜日 8:30～12:00>

※各入試の出願条件につきましては、中学校ホームページをご覧ください。

幼稚園

幼稚園体験及び入園説明会	願書配付	願書受付
6月中頃から入園説明会と同時に幼稚園体験の予約を受け付けています。(随時受付) 【お問い合わせ先】幼稚園事務室 TEL:052-798-0053 <受付時間14:30以降>	9月1日(金) 9:00～ 願書配付は幼稚園体験・入園説明会に参加された方を対象にしています。	10月2日(月) 9:00～ 優先入園枠があります。 詳しくは幼稚園へお問い合わせください。

※詳しくは幼稚園ホームページをご覧ください。

金城学院目的指定寄付金

金城学院へのご寄付をいただきまして、心より感謝申し上げます。今号では2022年11月から2023年5月末日までにご寄付をいただきました方々のご芳名を掲載し、深く感謝の意を表します。みなさまからのご厚志を有効に活用させていただきます。今後とも金城学院へのご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

寄付金ご芳名録

(敬称略)

浅野 隆	尾崎 昌哉	金海 勇	千葉 貴栄	廣澤 一郎	三浦 剛	山本 順之祐
兄山 崇浩	片田 武	倉戸 美穂	土居 峻	福嶋 宏	森川 信義	分部 尾上
飯田 憲史	加藤 邦子	光崎 ふさ子	富田 順子	譜久原 京子	矢野 裕美子	
岩井 美砂江	加藤 潮音	是枝 伸弘	直井 小百合	増田 公男	山崎 弘勝	
太田 千津子	加藤 尚一	近藤 真由美	中川 洋子			
大竹 由紀美	加藤 充子	禰原 千春	長縄 光子			
大西 哲	加藤 純也	佐々木 ひかる	生川 浩子			
大野木 英子	川原 徹	柴田 秀子	成瀬 幸博			
奥 泉 佳代子	木野村 敏	竹田 桂子	丹羽 利恵子			

寄付者	件数	寄付目的	寄付金額(円)
ご父母	30	修学奨学金	760,000
教職員(元教職員含む)	10	本学院発展	3,655,000
卒業生	21	総計	4,415,000
その他	5		
総計	66		

※匿名希望及び掲載の可否を確認できない方18件
同一寄付者による複数回の寄付2件

金城学院 維持協力会

金城学院維持協力は、「金城学院の教育活動に対する支援と、さまざまな社会環境の変化に対する適切な助言を行うことによって、金城学院の維持・発展に寄与すること」を設立の趣旨とし、2011年度に発足されました。現在、東海地区を代表する有力企業などにご賛同いただき、ご入会いただいております。

維持協力会ご芳名録

(敬称略)

■ 法人

アイシン開発株式会社
愛知株式会社
株式会社アイビーネット
株式会社アイワット
株式会社明石スクールユニフォームカンパニー
株式会社アドマテックス
天野商事株式会社
エスパシオエンタープライズ株式会社
エヌビーエス株式会社
株式会社オティックス
株式会社カミヤマ
株式会社キクタケ
教育産業株式会社
株式会社杏林堂薬局
キョーワ薬局株式会社
金城学院大学生活協同組合
キンセイマテック株式会社
株式会社きんでん 中部支社
グリーンシティケーブルテレビ株式会社
ココヨマーケティング株式会社
株式会社sus4
三協立山株式会社 三協アルミ社

三建設備工業株式会社 名古屋支店
株式会社三晃社
株式会社産通
サンメッセ株式会社
三和油化工業株式会社
株式会社シーアールイー
株式会社シーオーエー
株式会社ジェイエスティ
敷島製パン株式会社
株式会社正文館書店
株式会社進研アド
株式会社新東通信
スギホールディングス株式会社
株式会社スギヤマ薬品
セクダム株式会社
株式会社瀬古写真館
瀬戸信用金庫
株式会社大学通信
大成建設株式会社 中部支店
大成有楽不動産株式会社 名古屋支店
大成ロテック株式会社 中部支社
ダイダグン株式会社 名古屋支社
武田機工株式会社

中央電気工事株式会社
株式会社中京テレビサービス
株式会社中部キャラバン
中部電力株式会社
中部土木株式会社
中部日本放送株式会社
電子システム株式会社
東海東京証券株式会社
東海報知機株式会社
東邦ガス株式会社
トヨタT&S建設株式会社
トリニティー株式会社
有限会社永井抱陽写真館
株式会社中日本造園土木
株式会社名古屋銀行
NTP名古屋トヨペット株式会社
日本管財株式会社
株式会社日本ドリコム
トヨタモビリティ東名古屋株式会社
表示灯株式会社
株式会社ヒロエンジニアリング
株式会社ファインメディカル
福玉精穀倉庫株式会社

株式会社ブランナーズランド
株式会社朋和商事
株式会社マイナビ
丸善雄松堂株式会社 名古屋支店
ミクニ機工株式会社
株式会社三菱地所設計
三菱電機ビルソリューションズ株式会社 中部支社
株式会社名北調剤
株式会社ヤマハミュージッククリテイリング
一般社団法人ライフ予防医学センター
リンナイ株式会社

■ 個人

浅井 清司 岡本 浩延
杉浦 孝洋 杉田 幸雄
野田 清衛 橋本 修三
半谷 眞一郎 山田 隆雄
吉岡 肇

2023年5月末日時点

2023年度
聖句標語

Scripture
Word

わたしがあなたがたを愛したように、
互いに愛し合いなさい。

[ヨハネによる福音書 15 章12 節]

「愛の反対は無関心」(マザー・テレサ)と言われますが、即ち愛するとは「関心を注ぐこと・関係を築くこと」であり、それは時に「赦すこと・受け入れること」でもあります。

しかし、それは決して容易なことではありません。なぜなら、私たちは他人に対して関心を注ぐ余裕がなくなってしまうことがあり、関係が壊れた人を赦したり、誰かに赦してもらったりすることは非常に難しいことだからです。戦争によって傷つけあった国・民族同士も、小さなすれ違いから大きな亀裂ができてしまった家族・友人・恋人同士も、もはや愛やら赦しやらによる関係修復など諦めたくなくなることもある

でしょう。

しかし、神は諦めておられません。私たちが互いに愛し合い、赦し合い、受け入れ合えるようになることを、なおも願っておられます。だからこそ、まず神ご自身が独り子イエス・キリストをこの世に送ることを通して、私たちに愛を示してくださいました。キリストは昔も、今も、これから、私たちと共にいて、私たちを愛し、赦し、癒し、関心を注いでくださいます。キリストが愛を諦めておられないからこそ、なお人類の愛には希望があるのです。

松谷暉介 (大学宗教主事)

みどり野会(同窓会)より

みどり野会は1903年に設立された金城学院の卒業生が集う会です。『みどり野会』という名称は大正9年(1920年)、旧約聖書の詩篇第23篇から名付けられました。

主はわが牧者なり われ乏しきことあらじ

主は我をみどりの野にふさせ

いこいの水濱にとまひたまふ

神さまによってこの学院に集められた私たちが卒業後も母校に集まり、いこいの時を過ごす場という意味で「みどり野会」はいつも皆さんと共にあるのです。

お知らせ

召天者記念礼拝 および 恩師を偲ぶ会

- 日 時：2023年10月7日(土) 10:00~11:45
- 場 所：エラ・ヒューストン記念礼拝堂
- 礼 拝：金城学院宗教総主事 小室尚子先生

2022年7月~2023年6月までになくなられた恩師と卒業生のための追悼礼拝です。どなたでもご参加いただけます。

クリスマス礼拝

- 日 時：2023年12月9日(土)
- 場 所：中学校白百合館 礼拝堂

※お申し込みが必要となります。

※詳細は秋発行『みどり野』をご覧ください。

※イベント予定の変更がある際は、みどり野会HPにてご連絡します。

お問合せ先 電話：《本部》052-931-4480(中学校白百合館1階) / 《分室》052-798-0193(大学本部棟4階)
[みどり野会事務局] <https://www.kinjo-midorino.com> ※活動詳細は会報『みどり野』をご覧ください。

寄付金募集について

これまでの金城学院への様々なご支援に心より感謝申し上げます。今年度もご寄付をお受けしております。2口以上ご寄付賜りました方には本学院より心ばかりの品をお送りさせていただきます。

寄付金の使途

1. 修学奨学金 のため
2. 本学院発展 のため

2項目からお選びいただけます。

寄付に関する詳細は
寄付リーフレット
及びホームページを
ご覧ください。

<https://www.kinjo-gakuin.jp/donation/about/index.html>



学校法人 金城学院
名古屋守山区大森二丁目1723番地
TEL.052-798-0180
発行者 / 金城学院報編集委員会
金城学院報通巻第111号
(With Dignity vol.41)
発行 / 2023年7月

表紙について

生徒たちの主体的な学びを支援する「地塩館」

1971年の増築以降、44年ぶりに建て替えられた高等学校の「地塩館」。竣工は2015年12月。約9万9千冊の蔵書とIT環境を備えたメディアライブラリーを中心に、プロジェクターとスクリーンを設置した教室、特別教室など、充実した学習施設が整っています。



with Dignity

金城女学校・第6代校長であるエラ・ヒューストンが、外出する生徒に「金城の生徒として“*You must have dignity*”と話しかけたことに由来しています。“*dignity*”は、尊厳・品位の意。